

# Cisco UCS E シリーズ サーバ向け Cisco Video Surveillance Manager

Cisco UCS® E シリーズ サーバモジュールは、第 2 世代シスコ サービス統合型ルータ (ISR G2) ファミリのルータへの導入を念頭に設計された、省電力型 64 ビット ブレード サーバです。Cisco UCS E シリーズに導入された Cisco Video Surveillance Manager は、ブランチ オフィスの物理的セキュリティを確立するのに適した一層強力な統合プラットフォームを提供します。

現在、世界中にあるブランチ オフィスの 80 % 以上が Cisco サービス統合型ルータを使用しています。これらのルータは、すべての主要な通信サービス (音声、データ、ビデオ) を単一の柔軟なネットワーク アクセス プラットフォームでブランチ オフィスに提供できるように設計されています。この柔軟性には、Cisco UCS E シリーズ サーバ モジュール用の仮想化 Cisco Video Surveillance Manager サービスという物理的セキュリティ コンポーネントが含まれています。ルータに物理的セキュリティを統合することにより、ビデオ監視とブランチ オフィスの他のアプリケーションとの連携が強化され、効率性と生産性を高めることができます。

Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager は、仮想環境向けに最適化された Video Surveillance Manager 技術を使用しています。この技術により、新規に導入される Video Surveillance Manager と既に導入されているものをシームレスに統合できます。

表 1 に、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の機能を示します。

表 1. Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の機能

項目	仕様
実績ある監視プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績ある Video Surveillance Manager の機能を、Cisco UCS E シリーズ内の仮想環境に拡張します</li> <li>新規に導入される Video Surveillance Manager と既に導入されているものをシームレスに統合できます</li> </ul>
ソリューションの柔軟性と運用効率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮想化ツールを使用することにより、導入の柔軟性とシンプルな管理を実現します</li> <li>すべての機能を備えた仮想マシンの導入に要する時間を短縮します</li> </ul>

## ソフトウェア パッケージとインストール

表 2 に、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の入手方法を示します。

表 2. Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager のソフトウェア パッケージとインストール

パッケージ	説明
Open Virtualization Format (OVF)	<ul style="list-style-type: none"> <li>.ova 拡張子の単一ファイル形式のダウンロード可能な OVF 仮想アプライアンス</li> <li>OVF テンプレートおよびパッケージとともに導入</li> </ul>

## ソリューションの導入要件

表 3 に示す製品は、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager を使用する際に導入しておく必要があります。

表 3. Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の導入要件

パッケージ	説明
ハイパーバイザおよびハイパーバイザ管理	VMware vSphere 5.0 またはそれ以降 (VMware ESXi 搭載)
Video Surveillance Manager	リリース 7.0.1 以降

## 仕様

表 4 に、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の仕様を示します。

表 4. Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の仕様

サーバタイプ:	構成される vCPU 数	最大 I/O (Mbps)	最大 Raw ストレージ (TB)
UCS-E140XX	2	40	2 (シングルワイド)
	4	80	3 (ダブルワイド)
UCS-E160XX	2	40	2 (PCIe スロットを使用)
	4	80	3 (最大スロットを使用)

### 構成される vCPU 数

Cisco UCS E シリーズ サーバには、CPU のさまざまな設定オプションが用意されています。シングルワイド ブレードには 4 コア Intel Xeon E3-1100 プロセッサが搭載されており、ダブルワイド ブレードには 4 コアまたは 6 コア Intel Xeon E5-2400 プロセッサが搭載されています。表 4 で示したもののうち最大の I/O 結果をもたらした Cisco UCS-E160xx の CPU 設定は、4 コア Intel Xeon E5-2400 プロセッサでした。

各仮想マシン (VM) に、1 つ以上の仮想 CPU (vCPU) を割り当てることができます。表 4 で示したもののうち最大の I/O 結果を達成したのは、仮想マシンごとに 2 個か 4 個の専用 vCPU が設定されたものでした。

### 最大 I/O

最大 I/O とは、Cisco UCS E シリーズのハードウェア リソースに対して排他アクセスで操作を実行している際の、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager に対する入出力の最も高い集約帯域幅を指しています。入力ソースにはエンドポイント ストリームが含まれ、出力先にはアクティブなビューイング ワークステーションとビデオ ウォールが含まれます。

### 最大 Raw ストレージ

最大 Raw ストレージとは、プラットフォームごとに使用可能なディスクの総数と、サポートされる最大ディスク容量を単純に乗算して得られた数値を指します。実際に使用可能なストレージは、ストレージ アレイ、ソフトウェア、オペレーティング システム構成などに応じて、これよりも少なくなります。シングルワイド ブレードは最大 2 台のハードディスクドライブをサポートし、ダブルワイド ブレードは最大 3 台のハードディスクドライブをサポートできます。技術仕様については、Cisco UCS E シリーズのデータシートを参照してください。

## 発注情報

表 5 に、Cisco UCS E シリーズ向け Cisco Video Surveillance Manager の製品番号の一覧を示します。

表 5. 発注情報

製品番号	説明
L-CPS-VSMS7-E-VM=	Cisco UCS E シリーズの 1 つの Media Server のライセンス(電子配信)
L-CPS-VSOM7-E-VM=	Cisco UCS E シリーズの 1 つの Operations Manager のライセンス(電子配信)

## サービスとサポート

シスコとシスコ認定パートナーは、お客様が Cisco Physical Security ソリューションを最大限に活用し、投資収益率を高めるために支援いたします。サービスに対するシスコのライフサイクル アプローチでは、ソリューションのライフサイクルの各段階で必要なアクティビティを定義しています。

- お客様のビジネス ニーズに適した機能を特定することにより、導入コストを削減する
- システムを支えるネットワークの準備状況を評価し、適正な設計を行うことで移行を促進する
- 効果的な計画と専門家によるインストール、設定、および統合を通じて、円滑な実装を支援する
- 受賞歴のあるテクニカル サポートにより、運用効率と投資価値を高める

シスコ サービスの詳細は、<http://www.cisco.com/jp/go/services> を参照してください。

## 関連情報

Cisco Video Surveillance Manager の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/physec> にアクセスするか、最寄りのシスコ代理店にお問い合わせください。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2016年6月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先